

カンガルーシップ活動 共生プロジェクト 実施報告書

報告日	平成27年3月17日
主管学校名	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校
P T A 会長名	土田 俊一

実施概要	主管校	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校
	交流校	秋田大学教育文化学部附属幼稚園、附属小学校、附属中学校
	実施活動名	わかはと夏祭り
	実施日時	平成26年7月25日（金）
	実施場所	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校 前庭・作業棟テラス
	実施目的	・竿燈披露や竿燈体験、出店での買い物活動を通して、附属校園の児童・生徒と場を共にしたり、関わったりしながら、夏祭りを楽しむ。
	実施内容	・竿燈披露、竿燈体験。 ・お楽しみ屋台（焼きそば、焼き鳥、かき氷、ババへら、ポップコーン、くじ、飲み物）
	実施方法	出店の実施は、保護者が中心となり計画、実施している。 本校開催に、附属三校園に案内を配付し、希望者が参加する形で行った。
参加人数	295人	

報告事項	内容	<p>本校中学部・高等部生徒は、演技、上太鼓、下太鼓の部門に分かれ、全員が竿燈に取り組んでいる。代表が秋田竿燈祭りに出場しており、今年度30年連続の出場を果たした。</p> <p>わかはと夏祭りは、代表選手による竿燈披露で始まる。15分程度、中若・小若の演技と太鼓が披露され、その後、参加者によるそれぞれの体験が行われた。</p> <p>その後、保護者によるお楽しみとして、出店が行われた。焼きそば、焼き鳥、かき氷、ババへら、ポップコーン、くじ、飲み物のコーナーがある。今年度はポップコーンが新たに取り入れられ、各コーナーとも大盛況であった。</p> <p>出店の計画、実施は保護者が中心に行い、生徒がより楽しめるようにやり方を工夫し、分担し協力し合って行われた。</p> <p>附属三校園と地域住民に案内を配付し、参加をお誘いした。竿燈披露を楽しみにしている児童もおり、三校園の児童生徒と家族のみなさんと地域住民の参加は30名であった。</p>
	結果	<ul style="list-style-type: none"> ・6回目の実施であり、附属三校園、地域住民の皆さんの中にも浸透しつつあり、楽しみにしてくれる方も増え、参加者も少しずつ増えてきている。活動の中で積極的な関わりはあまり見られないのだが、竿燈を上げる様子を見てもらったり、並んで太鼓を叩いたりして、楽しいひとときを過ごすことができた。 ・各校園のP T A 会長の話し合いより、「共同で行ってはどうか」という提案があり、次年度実施の方向で考えている。
	所感	<p>附属3校園や地域住民の皆さんに案内を配付する際、皆さんから温かいお言葉をいただき、理解の深まりを感じる。昨年度は生徒による竿燈披露を楽しみに待つ附属幼稚園児と家族のみなさんもいたといううれしい知らせもあった。</p> <p>本校の児童・生徒と附属校園の皆さんとの積極的な関わりは見られないのだが、同じ場で楽しい時間を共有することができることも成果の一つと考える。また、保護者の企画の中に「子ども達に楽しんでもらおう」という気持ちがあふれており、毎年改善や工夫が行われていることも同様である。</p> <p>次年度の附属校園での合同企画に向け、P T A 会員が一丸となった取り組みに期待している。</p>

添付書類

カンガルーシップ活動
共生プロジェクト参加感想

提出日	H27年3月17日		
学校名	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校		
学年	中2年	氏名	

わかとは夏祭りで竿燈を披露しました。人がいっぱいいて、緊張しました。

夏祭りには屋台がたくさんあって、楽しかったです。かき氷に、ぼくの好きなイチゴミルクがあったので、うれしかったです。

みんなで校庭を走り回って遊んだりして、楽しかったです。

(中学部2年)

わかとは夏祭りで竿燈をあげました。その時、卒業生や在校生、地域の皆さんが見てくれて、うれしかったです。来年は中学部最後の夏祭りなので、もっと上手にあげるところを見せたいと思います。

竿燈の後は、友達と一緒に焼きそばやかき氷を食べながらお話をしました。ずっと一緒にいられて楽しかったです。

(中学部2年)

カンガルーシップ活動
共生プロジェクト参加感想

提出日	H27年3月17日
学校名	秋田大学教育文化学部附属特別支援学校
氏名	PTA副会長

今年も子ども達の「楽しかった」という声が聞きたくて、企画の段階から熱が入った。

「夏祭りの雰囲気を出すためには、どうしたらいい？」

「小さい子から卒業生まで楽しめるには？」

いろいろな案の中で、今年度はホップコーンのコーナーと、お祭りの締めとしての花火が加わった。

当日は、お手伝いしてくださるお父さん、お母さん方がたくさん集まってくれたおかげで、準備もバッチリ！！

結果、大いに盛り上がり、子ども達の笑顔とともに私たちも自然に笑顔に。

充実感いっぱいの1日となった。

わかはと夏祭り



竿燈での交流



保護者による出店コーナー

